

輪郭線で描かれた手に鉛筆で陰影をつけ、立体感をつけましょう

- 資料集（P 24～25、P 32）を参考にしましょう。
- 光の向きは「例」の同じとします。
- 鉛筆で手の形（丸み）を意識して線の方法（タッチ）を意識して表現しましょう。
- 自分の手で同じポーズを取り、よく観察して表現しましょう。
- 鉛筆は濃いもの（2B～）から薄いもの（H～）を使い分けると更に繊細な表現をすることができます。

例

